

9月20日 ラグビーワールドカップ2019

## ついに開幕！一生に一度の大会に沸く磐田市



ラグビーワールドカップ2019™日本大会が開幕しました。9月20日(金)には開幕戦となる日本とロシアの試合のパブリックビューイングがヤマハスタジアムで行われ、約3,000人のファンが観戦に訪れました。友人と来場した青島<sup>あおしま</sup>凧<sup>なご</sup>さんは「パブリックビューイングは初めてでしたが、周りの人と一緒に盛り上がる事ができて、試合も日本が勝ってすごく楽しかったです」と話しました。得点が決まるたび、観客席は大歓声に包まれ大きな盛り上がりを見せました。

9月17日(火)には、開幕戦で使用する公式ホイッスルをロンドンから自転車で届ける「RACE TO RWC」にチャレンジした2人の外国人が東部小学校を訪れ児童らと交流したり、9月26日(休)には磐田市と掛川市をキャンプ地とするアイルランドチームが磐田市内で練習したりと、本市はラグビー一色となりました。

また、9月28日(出)には日本とアイルランドの試合がエコパスタジアムで行われ、会場周辺のおもてなしエリアにある磐田市ブースでは国内外からの来場者としっぺいが記念撮影などを通して交流しました。

- ①パブリックビューイングで日本の試合を観戦して盛り上がる来場者ら
- ②東部小学校の児童らとラグビーで交流を深める「RACE TO RWC」外国人サイクリストのジェームス・オーウィンさんら
- ③市役所では日本代表に選ばれたヤマハ発動機ジュビロのヘルウウェ選手を応援する横断幕を掲示
- ④アイルランドチームの練習の様子
- ⑤おもてなしエリアでは日本人も外国人もしっぺいと一緒に記念撮影

## 9月7日 見付天神裸祭 熱狂に包まれて男たちが乱舞



▲激しい熱気の中、力強い「鬼踊り」が行われました

国の重要無形民俗文化財に指定されている「見付天神裸祭」が見付地区で行われました。

天下の奇祭といわれるこの祭りは、やなひ矢奈比売神社の祭神が遠江の総社である淡海国玉神社へ移られる神事「とぎ渡御」を中心とする祭りです。

深夜行われる渡御を前に、腰みの姿の群衆が見付の町中を練り歩いた後、拝殿内で激しい練り「鬼踊り」を繰り広げました。

## 9月20日 秋の全国交通安全運動一斉街頭キャンペーン 交通ルールを守って元気に登校



▲地域のボランティアの方に見守られながら登校する子どもたち

秋の全国交通安全運動（9月21日（土）～9月30日（月））に合わせて、自治会、警察、交通安全協会と協力した一斉街頭キャンペーンが市内28カ所で実施されました。

重点箇所となった加茂西交差点には、村松教育長や鈴木磐田警察署長も参加し、交通安全をPRするのぼりを持って、通勤中の車や通学する子どもたちに交通安全を呼び掛けました。

## 8月27日 「全日本ジュニアテニス選手権」優勝報告 目指せ未来のプロテニス選手



▲教育長に優勝の喜びを報告しました

8月8日（木）から17日（土）に行われた全日本ジュニアテニス選手権の12歳以下女子シングルスで優勝した後藤ま藤衣さん（神明中1年）が優勝報告のため村松教育長を表敬訪問しました。

後藤さんは「強気で攻めて、相手に応じて工夫して戦えたことが良かったです。将来は世界で戦うプロになって、おもしろいプレーをしていると思ってもらえる選手になりたいです」と抱負を語りました。

## 9月13日 市内図書館で初開催！ 出張まちの保健室 in 中央図書館



▲保健師からのアドバイスを受ける来場者

中央図書館で、市内の図書館として初めて「出張まちの保健室」が開催されました。

来場者は、インボディ測定や血管年齢測定、いきいき百歳体操の体験などを行いながら、保健師に測定結果や体調の悩みなどを相談しました。保健師に相談した来場者は「普段から健康には気を付けているつもりですが、測定や相談ができるサービスは助かります」と話しました。